

■課題 1 下のように同じ画像 (Food.jpg) を 4 つ表示してください。ただし、次のように各画像にはぼかしのエフェクトをつけてください。

- 1 番目の画像 ぼかし半径 0.0
- 2 番目の画像 ぼかし半径 5.0
- 3 番目の画像 ぼかし半径 10.0
- 4 番目の画像 ぼかし半径 20.0

ヒント：4 つの ImageView オブジェクトを生成して、レイアウト HBox を使い画像を配置しましょう。

※画像は HP よりダウンロードしてソースファイルと同じフォルダに保存しておきましょう  
※おおよそ実行例のような画面になれば OK です

〔実行例〕



■課題 2 デジタル数字の画像ファイル (Digital.jpg) があります。このファイルから各数字をビューポートにより切り出して今年の年号を表示してください。

ヒント：ビューポート毎に ImageView を生成します。

※画像は HP よりダウンロードしてソースファイルと同じフォルダに保存しておきましょう  
※おおよそ実行例のような画面になれば OK です

〔画像ファイル Digital.jpg〕

サイズ：570×366

各数字のサイズ：114×183



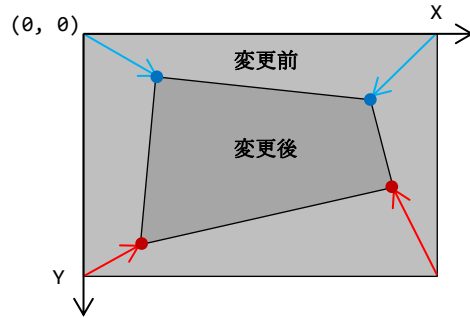
〔実行例〕

※2016 年の場合



■課題 3 下のように 4 枚の画像 (Food.jpg Cafe.jpg Beach.jpg Sunset.jpg) を 1 秒間隔で次々と表示するスライドショーを作成しなさい。但し、画像は右から左へスライドして順次表示します。

ヒント：レイアウト HBox を用いて画像を表示する枠 ImageView を 3 つ横に配置します。両側の ImageView はエフェクト PerspectiveTransform を適用し台形に変形します。



変更前の原画像の座標系上で、変更後のそれぞれ 4 隅の座標を指定します。

〔コード例〕

```
PerspectiveTransform pt = new PerspectiveTransform();  
pt.setUlx(160.0); // 左上 x  
pt.setUly(50.0); // 左上 y  
pt.setUrx(320.0); // 右上 x  
...
```

ImageView クラスは画像を配置する枠です。貼られた画像は同クラスのメソッド void setImage(Image img){...}メソッドにより次々と変更できます。画像ファイルは別の Image クラスで準備しておきましょう。Image クラスで表現される画像を ImageView クラスで表現される枠に配置し、順番に変更していきます。

1 秒間隔の画像の更新は Thread クラスで実現しましょう。Application クラスの start() メソッドが終わる前にスレッドを開始します。その後、1 秒おきに画像の更新をスレッドで行います。

※画像は HP よりダウンロードしてソースファイルと同じフォルダに保存しておきましょう

